

学校通信



子安だより

発行日：令和8年 4月30日

発行：横浜市立子安小学校

〒221-0013 横浜市神奈川区新子安1-36-1

TEL 045-421-0993



自分が好き 友だちが好き 学校が好き まちが好き

そっとそろえる、そのやさしさ

校長 山本 加奈代

新しい学級が始まったこの4月、昇降口でうれしい光景を目にしました。

自分の靴をさっとそろえたあと、何も言われなくても、となりの友達の靴のかかとをそっと並べている子どもたちの姿です。「みんなで気持ちよく過ごしたい」という思いが、このような小さな行動にも表れているのだと感じました。

この光景を見て、私は「はきものをそろえる」という詩を思い出しました。

はきものをそろえると心もそろろう	心もそろうと はきものがそろう
ぬぐどきにそろえておくと	はくどきに 心がみだれない
だれかがみだしておいたら	だまってそろえておいてあげよう

長野市の円福寺の住職だった藤本幸邦(ふじもとこうほう)さんの詩で、「心がそろうとは、はきものもそろう」というメッセージが込められています。

「はきものをそろえる」という行為は、一見すると整理整頓のようですが、実はその人の心の状態を映し出しています。慌てているとき、気持ちがざわついているときは、靴が乱れがちになります。反対に、心が落ち着いているときは、自然と靴を丁寧にそろえることができます。

昇降口の何気ない風景の中にも、子どもたちの心の状態が表れているのだと感じます。「はきものをそろえる」ことは、自分自身を見つめ、行いを振り返ることにつながっています。

そして、冒頭のクラスの靴箱はいつも揃っていました。教室を回ったときに、「このクラスはいつも靴がそろっていて、すばらしいね。」と伝えると、学級全体で取り組んでいることが分かりました。子どもたちが互いに思いやり、気持ちよく過ごそうとする姿勢が、毎日の小さな行動に表われているのだと思います。

この一か月、どの学級でも友達づくりや学習のやり方の確認を通して、安心して過ごせる学級づくりが進んでいます。

新しい友達や先生との出会いの中、子どもたちは互いを知り、よい関係を築こうとしています。一人ひとりが「よりよい自分」を目指して、確かな一歩を踏み出しています。

大型連休は、心と体をゆっくり休め、また笑顔で学校生活が送れるよう、穏やかな時間を過ごしてほしいと思います。